

テモテへの手紙 I

パウロが、息子のようにかわいがっていたテモテに送った手紙です。テモテは、パウロの勧めでキリストを信じ、以後行動を共にし、献身的に協力した青年です。パウロも、手足となって働く彼を信頼し、やがてエペソの教会の指導を一手に任せるようになりました。しかし、年若くして責任ある立場におかれたテモテには、それなりの苦勞もありました。そうしたことを思いやり、パウロは、父親のようなやさしさで、指導者としてのあり方を教えています。

—

1 私たちの救い主である神様と、唯一の希望である主イエス・キリストから遣わされた、イエス・キリストの宣教者パウロから、 2 テモテへ。

あなたは、信仰の面から言えば、私の息子みたいなものです。どうか、父なる神と主イエス・キリストの、恵みとあわれみによって、あなたの心と思いとが、豊かな平安で満たされますように。

3 4 私がマケドニヤに出発する際、指示しておいたように、あなたは引き続き、エペソの教会にとどまり、まちがった教えを言い広めている者の口を封じてください。彼らの作り話や伝説、また、くだらない系図論争に、とどめを刺しなさい。このような教えは、信仰によって救われるという神様の計画を、人々が受け入れるのを妨げるばかりか、かえって、さまざまの疑問と議論を巻き起こすものになります。5 私がひたすら願い求めるのは、すべてのクリスチャンが純粋な愛の心になり、その思いがきよめられ、信仰が強められることです。

6 しかし、まちがった教えを広める教師たちは、この目標を見失い、議論やくだらない話で時間をつぶしています。7 彼らは、モーセのおきての教師としての名声を得たがるのですが、そのおきての本質は、少しもわかっていないのです。8 おきては、神様の意志にかなって用いられるなら、ほんとうに良いものです。9 しかし、神様に救われた私たちのためのものではありません。それは、神様を憎み、反抗心をいだき、罰あたりなことばを吐き、父母に逆らい、人殺しをする罪人のためにあるのです。10 11 おきては、不道徳で不潔な者たち、すなわち、同性愛にふける者、子供を誘拐する者、うそをつく者、そのほか、祝福を約束する神様の良い知らせにそむく者の罪を、はっきり指摘するためにあるのです。私は、この良い知らせを伝える使者として任命されました。

12 私は、主キリスト・イエスに、どう感謝したらよいかわかりません。主は私を使者の一人に選び、忠実に奉仕する者となる力を下さいました。13 以前の私は、キリスト様の名をあざけり、主を信じる者たちを追い回し、あの手この手で迫害しました。しかし主は、そんな私さえ、あわれんでくださったのです。その時はまだ、キリスト様を知らず、自分のしていることの恐ろしさもわからなかったからです。14 主は、なんと恵み深いお方でしょう。どのように主に信頼すべきか、どうしたらキリスト・イエスの愛

に満たされるかを、教えてくださいました。

15 「キリスト・イエスは、罪人を救うために、この世に来てくださった」ということは真実です。このことをだれもが知ってくれるようにと、心から願っています。私は、その罪人の中でも首領格の人間です。16 それにもかかわらず、神様は私をあわれんでくださいました。キリスト・イエスは、どうしても手がつけられない罪人に対してさえ、自らの忍耐深さを教えようと、私みたいな者を選ばれたのです。それによって、だれにも永遠のいのちを持つ希望が与えられるのです。17 どうか、永遠の王であり、決して死ぬことのない、目には見えない、ただ一人の、知恵に満ち満ちた神様に、栄光と誉れとが、永遠にありますように。アーメン。

18 息子テモテよ。あなたに命じます。主が預言者たちを通して言われたように、主のための戦いをりっぱに戦い抜きなさい。19 キリスト様を信じる信仰を、しっかり守りなさい。また、正しいと思うことは進んで行ない、いつも良心に恥じない歩みをしなさい。悪いことと知りながら、良心に逆らって、あえて行動に移す人がいます。神様をないがしろにするような人が、たちまちキリスト様への信仰を失ったとしても、少しも不思議はありません。20 ヒメナオとアレキサンドルの二人は、その悪い見本です。私は、彼らを罰するために、悪魔の手に引き渡さざるをえませんでした。それは、キリスト様の名を辱しめてはならないことを、身をもって学ばせるためです。

二

1 さて、次のことを勧めます。すべての人のために、神様のあわれみが注がれるよう熱心に祈り、とりなしなさい。そして、やがて彼らにも恵みが与えられると信じて、感謝しなさい。

2 王のため、また権威と重い責任を負っているすべての人のために祈りなさい。それは、主を敬い、主を深く思いながら、平安のうちに落ち着いた一生を過ごすためです。3 そうすることはたいへん良いことで、救い主である神様に喜んでいただけることです。4 神様はすべての人が救われて、真理を理解するに至ることを、切に望んでおられるからです。5 6 その真理とは、こうです。神と人間とは、それぞれ別の岸に立っています。そして、人となられたキリスト・イエスがその間に立ち、ご自分のいのちを、全人類のために差し出すことによって、両者の橋渡しをされたのです。

これこそ、神様が時にかなって私たちに示された教えにほかなりません。7 この真理を外国人に教え、救いは信仰によって与えられるという、神様の計画を伝えるために、私は宣教者また使徒として選ばれました。これは、うそ偽りのない真実です。8 そこで勧めます。男は、罪を犯したり、怒ったり、恨みをいだいたりせずに、どこでも、きよい手を上げて祈りなさい。9 10 同じように、女も、控え目な服装や態度で、品位を保つように心がけなさい。クリスチャンの女性は、はでなヘアスタイルや宝石や高価な着物によって人の注意を引こうとはせず、良い行ないとやさしく親切なふるまいによって身を飾りなさい。11 女は、物静かに、謙そんな心で教えを聞き、また学ぶべきです。

1 2 女が男にもものを教えたり、権力をふるったりするようなことが、決してあってはなりません。 女は、教会の集会では黙っていなさい。 1 3 なぜなら、神様は最初にアダムを、そのあとでエバをお造りになったからです。 1 4 アダムは悪魔にだまされませんでした、エバはだまされ、罪を犯してしまいました。 1 5 そこで神様は、女に子を産む時の痛みをお与えになったのです。 しかし、もし女が神様を信じ、控え目な態度で愛にあふれた生活を送るなら、そのたましいは救われます。

三

1 「人がもし牧師になりたいと願うなら、それはすばらしいことです」ということばは、真実です。 2 牧師になる人は、だれからもうしろ指をさされたりしない人でなければなりません。 ちゃんとした結婚をしており、勤勉で思慮深く、折り目正しい生活をして、善行に励む人であるべきです。 また、客をよくもてなし、有能な聖書の教師でなければなりません。 3 酒飲みでも、けんか好きでもなく、やさしく親切で、金銭にこだわらず、 4 子供たちのしつけも行き届いた、良い家庭の主人でなければなりません。 5 自分の小さな家庭すら取りしきれない人が、どうして神様の教会を指導できるでしょう。

6 また、牧師となる者は、クリスチャンになって、まだ日の浅い人ではいけません。 早く牧師に選ばれたというので、高慢になる危険性があるからです。 高慢は墮落の前ぶれです〔悪魔がその良い例です〕。 7 また、クリスチャンでない教会外の人からも、評判の良い人でなければなりません。 そうでないと、悪魔のわなにはまって、訴える口実を与えたり、自由に教会員を指導する力を奪われたりするからです。

8 教会の執事も、牧師と同じように、善良でまじめな人でなければなりません。 大酒飲みや、お金に執着する人でなく、 9 信仰の、秘められた源であるキリスト様に、真心から仕える人でなければなりません。 1 0 ですから、正式に執事として任命する前に、その人柄や能力をテストするため、教会で何かほかの仕事をさせてみなさい。 もしそれをりっぱにやり遂げたら、執事として任命しなさい。

1 1 執事の妻も、思慮深く、酒におぼれず、陰口をきかず、すべてに忠実な人でなければなりません。 1 2 執事は、ちゃんとした結婚をしており、家族のだれからも慕われる円満な家庭の主人であるべきです。 1 3 執事の務めをりっぱに果たす人は、人からは尊敬され、また、自ら主への確信と信頼もますます強められて、二重の報いを受けます。

1 4 私は、近いうちに、そちらを訪問したいとは思っていますが、念のために、この手紙を書いています。 1 5 もしその訪問がしばらく実現しなくても、生ける神の教会のために、どのような人を役員として選ぶべきかを、あなたに知ってもらいたいからです。 教会は、真理を高く掲げるとりでなのです。

1 6 神様を敬う生涯を送ることは、決して、なまやさしいものではない、と言われますが、まさにそのとおりです。 しかし、その解決はキリスト様のうちにあるのです。

キリストは人として地上に来られ、

その霊において汚れなく、
きよらかであることが証明され、
御使いたちに仕えられ、
諸国民の間に宣べ伝えられ、
至る所で信じられ、
再び栄光のうちに天に引き上げられたのです。

四

1 しかし、聖霊様がはっきりと予告されたように、終末の時代には、教会の中からも、キリスト様から離れ、悪霊の教えを広める教師の熱心な弟子になる者が現われます。 2 そのような教師は、平気であそをつき、しかもそれを何度も繰り返すので、良心が完全に麻痺しています。 3 彼らは、結婚や肉を食べることを禁じたりします。 しかし、神様はそれらを、よく訓練されたクリスチャンが喜び楽しむようにと、備えてくださったのです。

4 神様がお造りになったものはみな良い物で、感謝して受ければ、何一つ捨てる必要はありません。 5 それらは、神様に祝福を求める祈りと、神様のことばとによって、きよめられるからです。

6 このことを、ほかの人たちに、はっきり教えなさい。 そうすれば、あなたは牧師の義務をりっぱに果たしたことになるのです。 牧師は、自らの信仰と、従ってきた真理の教えとによって成長するのです。

7 ばかばかしい理論や、くだらない作り話を、あれこれ議論し、むだに時間を費やしてはなりません。 むしろ、時間と労力を有効に使って、いつも霊的に高められるよう、自分を訓練しなさい。 8 体の訓練も大いにけっこうですが、霊の訓練はさらに大切であり、あらゆる行動の原動力になるのです。 ですから、あなたは霊の訓練に励み、もっとすぐれたクリスチャンを目指しなさい。 そうすることは、今の地上の生活のためだけでなく、未来の生活にも役立つからです。 9 これは、万人に共通の真理です。 10 私たちは、これを人々が信じるようにと、多くの苦しみに会いながらも一心に励んできました。 それは私たちが、生ける神に希望を託しているからです。 神様はすべての人のために、特にその救いを受け入れた人たちのために死に、復活されたお方なのです。

11 これらのことを、どんな人でも十分理解できるように教えなさい。 12 年が若いからといって、軽く見られてはいけません。 かえって人々の模範になりなさい。 あなたが、ことばと実践によって教えていることを、人々にも実行させなさい。 愛、信仰、きよらかな思いの、良い模範を示しなさい。 13 私がそちらに行くまで、教会で聖書を朗読し、その内容を教え、神様のことばを伝えなさい。

14 かつて教会の長老たちがあなたの頭に手を置いて祈ってくれた時、神様が預言を通して与えてくださった特別な能力を大切にしなさい。 15 その能力を十分に活用して、今の仕事に全身全霊、打ち込みなさい。 そうすれば、だれの目にも、あなたの進歩と向上が明らかになるでしょう。 16 自分の思想と行動全般に、いつも気を配っていなさい。

正しいことには、あくまでも忠実でありなさい。 そうすれば、神様はあなたを祝福し、他の人たちを助けるのに役立つ者としてくださいます。

五

1 年上の人に、きついことば使いをしてはいけません。 むしろ、父親に対するように、尊敬の念をこめて話しかけなさい。 年下の人には、弟に対するように話しなさい。 2 年上の婦人には母親のように、若い女性には、少しも不純な気持ちをいだかないで、妹のように接しなさい。

3 夫に先立たれて、だれにも面倒をみてもらえない婦人がいたら、教会は親身になって世話すべきです。 4 しかし、もしその人に子供か孫がいる場合は、その責任は彼らにあるのです。 なぜなら、親切は、まず自分の家庭から、つまり、困っている親の面倒をみることから始まるのです。 神様はそのことを、たいへんお喜びになります。

5 教会が世話すべき人は、身寄りのない貧しい未亡人たちです。 中でも、ひたすら神様に信頼し、多くの時間を祈りに費やす人たちは、6 あちこち遊び歩いて、うわさ話に花を咲かせ、おもしろおかしく暮らしている未亡人は、世話する必要がありません。 そんな人は、たましいが死んでいるのです。 7 このことを、教会規則に明記しておきなさい。 そうすれば、教会員は何が正しいかを知り、進んでそれを実行するでしょう。

8 自分の親類、ことに家族の苦しみを見て見ぬふりをするような人は、クリスチャンの風上にも置けません。 神様を知らない人よりも悪いのです。

9 教会の特別な働き人になりたいと願う未亡人には、一定の条件をつけるべきです。 すなわち、少なくとも六十歳以上で、結婚歴は一度に限らなければなりません。 10 また、これまで善行を積み、評判のよかった人でなければなりません。 次のことを調べる必要があります。 子供をりっぱに育て上げたかどうか。 クリスチャンに限らず、見知らぬ旅人をも親切にもてなしたかどうか。 病人や困っている人に助けの手を差し伸べたかどうか。 常にだれにでも、やさしくふるまう心がまえでいたかどうか。

11 若い未亡人を、そのような特別な婦人たちと同列に扱ってはいけません。 それというのも、若い人はキリスト様への誓いを無視して、再婚したがるからです。 12 その結果、初めの約束を破ったというので、きびしい非難にさらされることになります。 13 その上、彼女たちときたら、怠けやすく、あちこちの家を遊び歩いては、うわさ話に花を咲かせ、やたらに、おせっかいをやきたがるのです。 14 それで私は、そういう若い未亡人には再婚を勧め、子供を産み、家庭を大切にするよう指導するのが一番だと思います。 そうなれば、だれにも非難されずにすむでしょう。 15 実際、すでに教会に背を向け、悪魔の誘いに乗って道を踏みはずした未亡人が、何人かいるからです。

16 もう一度念を押しますが、親類に未亡人をおかかえている場合は、その面倒を見るべきです。 教会に余計な負担をかけてはいけません。 そうでないと、ほんとうに一人ぼっちで身寄りのない未亡人を援助するお金が、なくなってしまうからです。

17 与えられた仕事を忠実に果たしている牧師は、それに見合う十分な報酬を受け、心か

ら尊敬されるべきです。説教と教育の両方に熱心に励んでいる牧師の場合は、特にそうでなければなりません。18なぜなら、旧約聖書に「穀物を踏んで脱穀している牛に口輪をかけ、その穀物を食べるのを禁じてはいけない」とか、「働く者が報酬を受けるのは当然である」とか書いてあるからです。

19牧師への不満の訴えは、二、三人の証人がいなければ、取り上げてはいけません。20万一、牧師が実際に罪を犯した場合は、教会員全員の前で責めなさい。その悪い例にならう人を一人も出さないためです。

21私は、神様と主イエス・キリストと聖なる御使いたちの前で、厳粛な思いで命じます。あなたがその牧師と親しい間柄であろうとなかろうと、公平に対処しなければなりません。

22牧師を選ぶ時は、慎重を期しなさい。そうでないと、その人の罪を見のがす結果になり、あなたもその罪を黙認したことになるからです。あなたも、いっさいの罪から離れ、きよい生活をしなさい。23だからといって、ぶどう酒を全く断つ必要はありません。病気がちのあなたには、むしろ胃の薬として、時々少量を飲むように勧めます。

24中には、牧師でありながら、罪の生活から足を洗えず、しかも、そのことが、だれの目にも明らかな人がいます。そんな場合は、直ちに何らかの手を打ちなさい。しかし中には、最後のさばきの日に初めて、その恐るべき真相がばかれる場合もあるのです。

25こうも言えます。ある牧師のりっぱな行ないが、現にだれにも知れ渡っている場合もあれば、反対に、ずっとあとにならないと、その業績が認められない場合もあるということです。

六

1クリスチャンである奴隷は、主人を心から尊敬して、一生懸命働きなさい。キリスト様に従う者となりながら、怠け者だと非難されてはなりません。そんなことで、神様の名と教えとが笑いものにされてはたまりませんから。2主人が、たまたまクリスチャンの場合でも、それをいいことに気をゆるめたりせず、むしろ、いっそう熱心に働きなさい。その結果、益を受けるのは、信仰を同じくする、あなたの兄弟なのですから。

テモテよ。すべての人にこれらの真理をよく教え、心から従うように勧めなさい。3中には、これらを見做す人がいるかもしれません。しかしこれは、主イエス・キリストの健全な教えであり、神様を敬う生活の、基礎となるものです。4違った教えを広める人がいれば、それは高慢のなせるわざであり、自分の無知をさらけ出す行為だとみなしなさい。つまり、キリスト様のことばをいい加減に解釈し、ねたみや怒りにかられて議論を果てしなく続け、その結果、悪口や非難、不信感のとりこになるのです。5こうして議論に明け暮れ、心が罪にゆがんでいる人は、真理をどう表現すればよいのか知りません。彼らにとって、真理とは、金もうけの手段にすぎないのです。そんな人から遠ざかりなさい。

6ほんとうの金持ちになりたいと思いますか。もし今、幸福で、心が満ち足りているなら、あなたはすでに金持ちなのです。7私たちは、一円たりとも身につけてこの世に生

まれたわけではありません。また、この世を去る時にも、一円も持って行けません。 8
ですから、食べる物と着る物があれば、満足すべきです。 9しかし、金持ちになりたが
る人は、もうけ話には見境がなく、すぐ悪に走ってしまいます。その結果、ひどい目に
会い、心を汚し、ついには、地獄へ送り込まれることになります。 10お金を愛するこ
とは、あらゆる悪の根源です。中にはお金を愛するあまり、信仰を捨て、神様から離れ
てしまった人もいます。おかげで、そんな人はわが身を刺し通す、激しい悲しみに襲わ
れるのです。

11 テモテよ。あなたは神に仕える者です。ですから、これらすべての悪から逃れて、
正しく良いことを熱心に励みなさい。神様を信頼し、人を愛し、忍耐強く、ものやわら
かな態度を身につけ、 12 神様のために戦い続けなさい。神様から与えられた、永遠
のいのちをしっかりと握っていなさい。あなたは、この永遠のいのちについて、多くの証
人の前で、堂々と告白したのです。

13 私は、すべてのいのちの創造者である神様と、ポンテオ・ピラトの前での大胆な証人
キリスト・イエスの前で、あなたに命じます。 14 主イエス・キリストが再び来られ
る時まで、主が命じられたことをすべて成し遂げ、だれからも非難されるところのない者
になりなさい。 15 その時が来ると、キリスト様は、祝福に満ちた、ただ一人の力ある
神から遣わされて、天から姿を現わします。この力ある神は、王の王、主の主として、
16 死ぬことのない、ただ一人の方であり、だれも近づけない、まばゆい光の中に住んで
おられます。普通の人とは、だれ一人、神様を見たことがありませんし、これからも、決
して見ることはできません。どうか、このまことの神様に、誉れと、永遠の権威と支配
とが、世々かぎりなくありますように。アーメン。

17 金持ちには、高慢にならないように、そして、すぐになくなるお金に望みをかけない
ように教えなさい。また、必要なものをいっさい備えて、私たちの人生を楽しませてく
ださる生ける神様を誇りとし、この方だけを信頼するように忠告しなさい。 18 また、
お金の生きた使い道を教えてやりなさい。自分の持ち物はすべて神様からいただいた物
だとわきまえて、困っている人には喜んで分けてやるように心がけなさい。そうすれば、
神様の前でたくさんの善行をほどこす者となり、 19 自分のために、ほんとうの宝を天
に積むことになるのです。これこそ、未来に備える、ただ一つの絶対に安全な投資です。
また、そうする人は、この地上でも、実りあるクリスチャン生活を送れるのです。

20 テモテよ。神様から託された任務を完全に果たしなさい。知識を鼻にかけ、かえ
って無知をさらけ出しているような人と、くだらない議論にふけられないよう、気をつけな
さい。 21 彼らの中には、人生で最も大切なものを見失った者、すなわち神様を知らない
者がいるのです。

どうか、神様のあわれみが、あなたがたにありますように。

パウロ

▪